記入例

令和８年度　コミュニティ助成事業（地域防災組織育成助成事業ア）

応募用紙

１．自主防災組織

○○○○自治会

名称：

２７２－○○○○

所在地：〒

市川市○○１－１－１

０４７－○○○－○○○○

電話番号：

○○　○○

代表者：

令和○○年○○月○○日

結成年月日：

２．備品・設備等の整備に係る事業の名称：

防災資機材整備事業

３．備品・設備等の整備に係る事業の目的：

○○世帯の防災訓練を実施するにあたり、自助・共助を目的とした実践的な訓練を行う上で必要な資機材であると共に、防災用備品を整備することにより、地震等の災害における被害の軽減を図ることを目的とする。

備品・設備等の整備に係る助成を必要とする理由：

災害に備えた訓練を行う上で、自助・共助を目的としたより実践的な訓練を行う必要があるため。

４．事業の対象者：

○○○自治会の会員

（※３０万～２００万円まで）

５．整備備品・設備一覧（別紙）

１，９５９，４７１

　　○整備備品・設備総額：　　　　　　　　　　　　　　　　円

※整備備品・設備の品目ごとに算出根拠（見積書）の写しを提出すること。

※整備備品・設備の品目ごとに整備目的及び宝くじ社会貢献広報表示について記載すること。

※助成金は10万円単位（10万円未満を切り捨て）となります。

６．保管場所・設置場所について

○○○自治会防災倉庫

（１）設置場所名称：

２７２－○○○○

（２）所在地：

市川市○○１－１－１

○○○自治会

（３）土地所有者名：　　　　　　　　　　　　　　（承諾　有　・　無）

○○○自治会

（４）建物所有者名：　　　　　　　　　　　　　　（承諾　有　・　無）

（５）自主防災組織が保有・管理している以外の場所を保管場所・設置場所とするとき、保管場所・設置場所として妥当な理由：

防災委員会で定期的に確認する

（６）管理方法：

７．事業の期待できる効果

　　※事業実施により得られるコミュニティ活動への効果を記入してください。

自治会の会員の危機管理意識を高めると共に、会員同士の連携を高めることが出来る。また、地域住民への模範となる訓練を実施することにより地域社会に対しても貢献できる。

８．申請事業の過去の活動実績：

地域自治会との避難訓練の実施

９．広報

　　※自主防災組織内で広報を行う場合は記載してください。

　　　（「宝くじの助成金で整備した（する）」旨の広報）

自治会だより等の回覧物、掲示物

助成確定後

１年間

　　広報媒体名：

　　掲載時期：

　　期間：